

よんでみましょう 2024



文京区立図書館

はじめに

文京区立図書館で子どもの本のしごとをしている人が、
おすすめするおもしろい本をえらびました。学年別にわけ
てありますが、それにこだわらずに読んでみてください。
ここでしょうかいしている本は、ぜんぶ図書館に複数用意
してあります。貸出中の本は予約をすることができます。

このほかにも図書館にはたくさん本がありますので、気
軽に図書館の人に相談してください。ひとりでも多くの人
が心から楽しめる本とであえることをねがっています。



もくじ



1・2年生むき	1
3・4年生むき	6
5・6年生むき	9





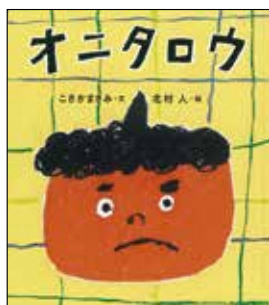
『ウィリアムの子ねこ』

9B7

マージョリー・フラック 作・絵

まさき るりこ 訳 (徳間書店／新風社)

あるあさ、ウィリアムはまいごの子ねこに出
あいました。その子ねこをけいさつしょへとど
けでると、かいぬしという人が3人もあらわれ
ます。町の人たちをしあわせにした子ねこ男
の子の、ころろあたまはおはなしです。



『オニタロウ』

9Aコ

こさか まさみ 文

北村 人 絵

(福音館書店)

オニタロウは、どうぶつたちと山でなかよく
くらしていました。ある日オニタロウは、コブ
ンがたくさんいると、とうさんオニにうそをつ
いてしまいます。そこで、ともだちのカースケ
といっしょにコブンになってくれる人をさがし
ます。



『かっぱのすもう』

Eミンワ

小沢 正文

太田 大八 画

(教育画劇)

ある日、おじいさんのきゅうりばたけがあら
されていきました。そのよる、がやがやこえがす
る森へいくと、はたけをあらしたかっぱたちが
すもうをとっていました。おじいさんはかっぱ
にみつきり、すもうをとることになりました。



『こうもり』

4ドウブツ / E / Eチシキ

アヤ井 アキコ 作

福井 大 監修

(偕成社)

ゆう
夕がたになると空をとびはじめるこうもりに
そら
ついて、かかれたえほんです。からだのことや、
しょくじのこと、どうやってとうみんするのかなど、
こうもりのせいかつについてしょうかい
します。



『ゴハおじさんのゆかいなお話 エジプトの民話』

はなし

みんな

9ミンワ

デニス・ジョンソン・デイヴィーズ 再話

ハグー・ハムディ・モハンメッド・ファトゥーフ 絵

ハーニ・エル・サイード・アハマド 絵

千葉 茂樹 訳

(徳間書店)

ゴハおじさんのまわりには、どろぼうや、いっ
とうたりない口バなど、こまることがいっぱい
です。けれど、いっけんとほけたおじさんが、ち
えをはたらかせる、ゆかいでスカッとするエジ
プトのおはなしを15わたのしめます。



『すいぞくかんのおいしゃさん』

4サカナ / E / Eチシキ

大塚 美加 文

齋藤 楨 絵

(福音館書店)

すいぞくかんのおいしゃさんのしごとは、生
きものたちがいつもげんき^きにくらせるように見
まもることです。生きものたちがびょうき^いやけ
がをしたとき、おいしゃさんはそれをどうやっ
てなおしていくのでしょうか。



『すいどう』

3シャカイ / Eチシキ

百木 一朗 作

(福音館書店)

わたしたちのくらしにかかせない^{みず}水は、どこからどのようにながれてくるのでしょうか。じゃくち^{みず}口から^で水が出てくるまでのしくみや、つかいおわった^{みず}水のいきさきを、みぢかにある^{みず}水のとおりみちをたどってかんがえていきます。



『そのときがくるくる』

9Aス

すずき みえ 作

くすはら 順子 絵

(文研出版)

たくまくんは、なすがきらいです。おばあちゃんがつくってくれたおみそ^{なか}しるの中になすがありました。たくまくんはがんばってたべようとしますが、おじいちゃんは「むりをしなくていい、そのときがくる。」とってくれました。

『だれもしらない^{ちい}小さな^{いえ}家』

9Bク

エリナー・クライマー 作

小宮 由 訳

佐竹 美保 絵

(岩波書店)

アリスとジェーンがだれもいない^{ちい}小さな^{いえ}いえにし^にのびこんであそんでいると、きんじょのオブライアンさんがおいしいクッキーをごちそうしてくれました。そこで、3人^{にん}でクッキーのおみせをひらくことにしました。



『はねをならべて 2わのクウノトリのきずなのはなし』 E

キャレン・レヴィス 作

チャールズ・サントソ 絵

いわじょう よしひと 訳 (BL出版)

2わのクウノトリはいつもいっしょでした。あるできごとがあり、ふゆにほかのばしょへいどうすることができず、はなればなれになりました。はなれていてもおたがいをおもいだす、^{ほん}本とうにおこったことをもとにしたきずなのものがたりです。



『ふくろのなかにはなにがある?』 Eミンワ

ポール・ガルドン 再話・絵

こだま ともこ 訳 (ほるぷ出版)

キツネは「ぜったいのぞくなよ」とハチの^{はい}入ったふくろをあずけましたが、おばさんがハチをにがしてしまったので、かわりにニワトリをもらいます。ふくろをあずけるたびにかわり^いに入れるものが^{おお}大きくなっていきます。



『ほしとそらのしたで』

9Aヤ

矢崎 節夫 作

高畠 純 絵

(フレーベル館)

「なんでもや」のかには、だれかがこまっていれば、なんでもやってあげるのがしごとです。あるよる、さかなのおかあさんにはしを出して^だほしとたのまれます。ほしとそらをテーマにした6つのおはなしがよめます。



『ミミとまいごの^{あか}赤ちゃんドラゴン』 9Bモ

マイケル・モーパーゴ 作

ヘレン・スティーヴンズ 絵

おびか ゆうこ 訳

(徳間書店)

クリスマスのおまつりの日、ミミはまいごの^{あか}赤ちゃんドラゴンとであいます。ミミがドラゴンをおかあさんのもとへかえしに山^{やま}へいくと、そのあいだになだれがおきてしまいました。ミミたちは村^{むら}をすくえるのでしょうか。



『やまをうごかしたミン・ローさん』 E

アーノルド・ローベル 作

こみや ゆう 訳

(好学社)

大きな山^{やま}のふもと^{おお}の小さなえにミン・ローさんとおくさんがくらしています。山^{やま}からいわや石^{いし}がおちてきて、日^ひあたりもわるいことにこまった二人^{ふたり}は、ものしりなけんじゃに山^{やま}をうごかすことはできないかとたずねます。



『ランパンパン インドみんわ』 Eミンワ

マギー・ダフ 再話

ホセ・アルエゴ/アリアンヌ・ドウィ 絵

山口 文生 訳

(評論社)

とてもいいこえのクロドリ^ひのていしゅは、ある日おうさまに、ようほうをさらわれてしまいました。クロドリは「ランパンパン」とたいこをたたき、なかまたちといっしょにいじわるなおうさまからようほうをたすけにいきます。



いちげき
『一撃をねらえ!』

9Aア

あさだ りん 作

酒井 以 絵

(金の星社)

高い石がきの上にテスト用紙が風でとばされ
こまっている奈央の前に、同じクラスの楽があ
らわれ、取ってくれました。その後、楽の通って
いるボルダリングジムを見学に行った奈央は、
自分も通ってみたいと思うようになりました。



『ごいっしょさん』

9Aマ

松本 聡美 作

佐藤 真紀子 絵

(国土社)

ようかいのはかせのほくは、ふしぎなようかい「ご
いっしょさん」のひみつをしています。ひ
みつの言葉をとなえるとパワーをくれるようか
いです。「ごいっしょさん」のうわさは、とも
だちどうしでつながっていきます。



こころ おと みみ だがきそうしや
『心をひらいて、音をかんじて 耳のきこえない打楽器奏者
エヴリン・グレニー』

2デンキ/E

シャノン・ストッカー 文 デヴォン・ホルズワース 絵

中野 怜奈 訳

(光村教育図書)

音楽が好きなエヴリン・グレニーは、子
どものころに耳が聞こえなくなってしまう。
まわりの人から「あなたにはむりだ」といわれ
つつけても、エヴリンはあきらめずに自分を
しんじることで音楽の道をひらきました。



『じゅげむの夏』

9Aモ

最上 一平 作
マメイケダ 絵

(佼成出版社)

天神集落^{てんじんしゅうらく}のなかよし4人組^{にんぐみ}のかっちゃん^{びょうき}は、
きんジストロフィー^{きんじすとりふい}という病^{びょう}気^きです。4年生^{ねんせい}の
夏^{なつ}休^{やす}み、動^{うご}かなくなる体^{からだ}をお^かわして、川^{かわ}にダイブ
したいとせん言^{げん}したかっちゃん^{けいかく}のねが^{ねが}い^いをかな
えるため、計^{けい}画^{かく}をたてま^すす。



『はじめましてのダンネバード』

9Aク

工藤 純子 作
マコカワイ 絵

(くもん出版)

外国^{がいこく}からの転校生^{てんこうせい}のエリサ^{にほんご}は、日本語^{はな}を話^{はな}せ
ないことから、だんだんとひとりぼ^たっちになっ
てしまいます。クラスメイトのそう太^たはじぶん
も話^{はな}すことが苦^{にが}手^てでしたが、おたが^あいになかよ
くなり、打^うちとけ合^あおうとがんば^いっていきま^すす。



『ふしぎなメリーゴーラウンド』

9Bフ

リーザ＝マリー・ブルーム 作
はたさわ ゆうこ 訳
こやま こいこ 絵

(徳間書店)

メリーゴーラウンドの動物^{どうぶつ}たちは、夜^{よる}になる
とえさ^{えさ}を食^たべておしゃべ^{おしゃべ}りをしま^すす。ところが、
新^{あた}しくメリーゴーラウンドの持^もち主^{ぬし}になっ^{おとこ}た男^{おとこ}は、
えさ^{えさ}もくれず金^{かね}もうけ^{うけ}のこ^{かな}とばかりで^すす。悲^{かな}し
む動物^{どうぶつ}たち^ひに、ある日^{ある日}ふしぎなこ^おとが起^おこりま^すす。



『ブックキャット ネコのないしょの仕事!』 9B7

ポリー・フェイバー 作

クララ・ヴリアミー 絵

長友 恵子 訳

(徳間書店)

くろネコのモーガンは、せんそうによって家族や住むところをなくし、ひとりぼっちになりました。それでも生きていくために、出ばん社に住みつき、〈ブックキャット〉として仕事を始めます。たくましく生きるネコのお話です。



『ブラックホールってなんだろう?』 4ウチュウ/Eチシキ

嶺重 慎 文

倉部 今日子 訳

(福音館書店)

ブラックホールは、あらゆるものをすいこむ、なぞだらけの天体です。どのようにして生まれ、どんな役目を持っているのでしょうか。今までの研究で明らかになっていることを、わかりやすくせつ明した科学絵本です。



『ぼくは本のお医者さん』

0/3サンギョウ / 9ノンフィクション

深山 さくら 文

(佼成出版社)

こわれた本を直す「本のお医者さん」である英世さんのところには、大切な思い出やれきしがつまった本がやってきます。その本にこめられた持ち主の思いを第一に考えて、元のすがたをのこしつつきれいに直します。



『マドレーヌは小さな名コック』 9Bキ

ルパート・キングフィッシャー 作

三原 泉 訳

つつみ あれい 絵

(徳間書店)

夏休みの間パリにあるおじさんのレストランではたらいっているマドレーヌは、ある日ふしぎなお店でペーストのびんづめを買いました。それをメニューに出したところ大ひょうばんになり、おじさんのわるだくみにまきこまれてしまいます。



『ラビットホッピング! うさぎがぼくのパートナー!』 9Bエ

マーリン・エリクソン 作

きただい えりこ 訳

森山 標子 絵

(理論社)

病気の妹にかかりきりの両親を持つアルヴィンはさびしさを感じていました。うさぎと出会い、ラビットホッピングというきょうぎを知ったアルヴィンは、きょうぎに打ちこむことで、しだいに元気を取りもどします。



『アゲイン AGAIN』 9Aア

あんず ゆき 作

丹下 京子 絵

(フレーベル館)

アオイは「フードバンク AGAIN」という建物の前で同級生のカンナを見かけます。中に入ると、そこは子どもなら無料で食事ができる子ども食堂でした。アオイは「AGAIN」でボランティアを始め、自分にできることをさがし始めます。



きぎょう か さい
『起業家フェリックスは12歳』 9Bノ

アンドリュー・ノリス 著

千葉 茂樹 訳

(あすなろ書房)

フェリックスは、お母さんのたん生日に絵の
上手な親友がかいたバースデーカードをおくり
ました。そのカードは近所の人達からも評判が
よく、フェリックスはカードを売る事を思いつき、
友達とオンラインショップを始めます。



きゅうしょく おし さいこう こんだて つく
『給食が教えてくれたこと「最高の献立」を作る、
ぼくは学校栄養士』 3ジャイ/3サンギョウ/9ノンフィクション

松丸 奨 著

(くもん出版)

給食が苦手だった松丸さんは、小学校の栄養
士さんとの出会いをきっかけに学校栄養士を目
指します。いろいろなかべを乗り越え夢をかな
えたかれは、子どもたちに「最高においしい」給
食をとどけるために、工夫を重ねちょう戦を続
けます。



ふせ おとこ せきかんさい
『コレラを防いだ男 関寛斎』 2デンキ

柳原 三佳 著

(講談社)

ばく末にコレラというおそろしい感せんしょ
うが大流行しました。当時はおいのりやまじな
いで病状がよくなると信じられ、多くの人にな
くなりました。その中で一人でも多くの命を救
うため西洋医学を学びたたかったらん方医、関
寛斎の物語です。



『ダーウィンのドラゴン』

9Bカ

リンゼイ・ガルピン 作

千葉 茂樹 訳

(小学館)

ダーウィンの助手シムズは、あらしの海から一人で無人島に流れ着き、トカゲのファージングと出会います。火山島をファージングと、ドラゴンのものでらしたまごを持ってにげ出し、ダーウィン一行と再会した後、帰国します。



『てつほうの鳴る浜』

9Aモ

森川 成美 作

(小学館)

武士の子の長種は、商人になるために大商人の張英の下で働き始めます。ある時、てつほうや毒矢といったおそろしい武器を持つ元軍がおそってきます。不思議な力を持つむすめと共に立ち向かう少年の歴史ファンタジーです。



『どすこい!』

9Aモ

森埜 こみち 作

佐藤 真紀子 絵

(国土社)

春のすもう大会でぼくと健太は東京の道場に通う転校生に一方的に負けました。そんな時、近所のだがし屋の店主が元力士だと知ります。すもうを教えてもらうために店に通い、勝利を目指して再び転校生と立ち合います。



『飛ぶための百歩』

9Bフ

ジュゼッペ・フェスタ 作

杉本 あり 訳

まめふく イラスト

(岩崎書店)

「ぼくは目が見えない。でももう子どもじゃないんだ」と14さいのルーチョは強がっていました。しかし、山で出会った少女キアラと本音で語り合ううちに大切な何かに気がつき、大人への一歩をふみだします。



『パフィン島の灯台守』

9Bモ

マイケル・モーパーゴ 作

ベンジー・デイヴィス 絵

佐藤 見果夢 やく

(評論社)

あるあらしの夜、船に乗っていたアランはパフィン島の灯台守ベンに助けられました。ベンからもらった船の絵を心の支えに成長したアランは、再びベンに会いに島へ向かいます。時間が経っても変わらない人と人とのつながりをえがいた作品です。



『ぼくはうそをついた』

9Aニ

西村 すぐり 作

中島 花野 絵

(ポプラ社)

原ぼくのひ害にあった家族がいるリョウタとレイ。今でも原ぼくで苦しむ人がいると知った二人は、自分に出来ることを自ら考えて行動します。現在も消えない戦争のきずあとをたどる、出会いといのりの物語です。

区立図書館

区立図書館	住所	電話番号
真砂中央図書館	本郷 4-8-15	3815-6801
本郷図書館	千駄木 3-2-6 (汐見地域センター内)	3828-2070
小石川図書館	小石川 5-9-20	3814-6745
本駒込図書館	本駒込 4-35-15	3828-4117
水道端図書館	水道 2-16-14	3945-1621
目白台図書館	関口 3-17-9	3943-5641
千石図書館	千石 1-25-3	3946-7748
湯島図書館	本郷 3-10-18 (湯島総合センター 4 階)	3814-9242
根津図書室	根津 2-20-7 (不忍通りふれあい館 2 階)	3824-2608
大塚公園みどりの図書室	大塚 4-49-2 (大塚公園内)	3945-0734



文京区立図書館ホームページ

<https://www.lib.city.bunkyo.tokyo.jp>

よんでみましょう 2024

2024. 7. 1 初版

文京区立図書館

印刷物番号 L0624006

